I-O DATA

キャプチャボックス

GV-MPEG2/USB2

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

118003-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
8) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
9) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
10) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
11) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
12) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
13) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
14) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。。
15) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windows, MS, DirectXは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Intel, Celeron, Pentiumは、Intel Corporationの登録商標です。
- Ulead Systems,Inc., Ulead VideoStudio, Uleadロゴは、Ulead Systems社の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

もくじ

お読みになる前に 2
必ずお守りください 3

はじめに **9**

箱の中には 10
動作環境 12
各部の名称・機能 15

使えるようにしよう **17**

映像機器を接続しよう 31
使えるようにしよう 18
確認しよう 28

使ってみよう **33**

基本操作 34
録画しよう 36
再生しよう 39
DVDを作ろう 41

付録 **47**

困った時には 48
Uleadのソフトウェア 52
サポートソフトの削除 54
用語解説 55
ハードウェア仕様 57

お問い合わせ 58
修理について 60

お読みになる前に

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

呼び方

呼び方	意　味
本製品	GV-MPEG2/USB2
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System, Microsoft® Windows® XP Professional Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows Me/98 SE	Windows Me, Windows 98 SEの総称
Windows	Windows XP, Windows 2000, Windows Me/98 SEの総称

マークの説明



注意
本製品を使う上で、注意するべきことが書かれています。



参考
本製品を使う上で、役に立つことが書かれています。

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

This product is for use only in Japan.　We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

警告および注意事項

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

△ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）  「発火注意」を表す絵表示

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）  「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）  「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


分解禁止

本製品を修理・改造・分解しないでください。

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。


発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。


厳守

本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で、取り付け取り外し方法をご確認ください。

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。


水濡れ禁止

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。

火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。


禁止

濡れた手で本製品を扱わないでください。

感電や、本製品の故障の原因となります。


厳守

ACアダプタについては以下にご注意ください。

●必ず添付または指定のACアダプタを使用してください。
●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
●電源コードをACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。コードを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
●電源コードの電源プラグは、濡れた手でACコンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
●電源コードがACコンセントに接続されているときには濡れた手でパソコン本体に触らないでください。感電の原因となります。
●ACアダプタにものを乗せたり、かぶせたりしないでください。
●保温・保湿性の高いものの近くで使用しないでください。
（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
●本製品を長時間使わない場合は、ACアダプタを電源から抜いてください。
ACアダプタを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

⚠ 注意



本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所

≪使用時のみの制限≫

- ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所



本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。



本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。



本製品を結露させたまま使わないでください。

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。



本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。



動作中にケーブルを激しく動かさないでください。

接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。



本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。



本製品のコネクタには触れないでください。

コネクタに触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

使用上のご注意

●ケーブルは、コネクタを持って取り外す

ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクタを持って取り外してください。

●他のキャプチャ製品との併用をしない

弊社製GV-VCPシリーズ、GV-BCTVシリーズ、USB-MPGシリーズなど、他のビデオキャプチャ製品との併用はできません。

●ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

はじめに

箱の中には ・・・・・・・・・・・・・・・１０

箱の中のものを確認します。

動作環境 ・・・・・・・・・・・・・・・１２

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

各部の名称・機能 ・・・・・・・・・・・・・・・１５

コネクタなどの名前と機能を説明します。

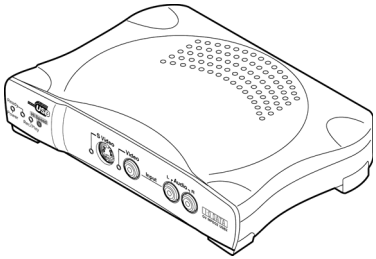
箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。

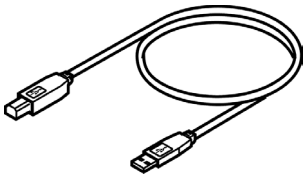
□ にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

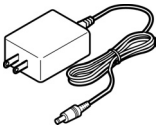
□ **キャプチャボックス(１台)**［GV-MPEG2/USB2］



□ **USBケーブル(１本)**［約1m］



□ **ACアダプタ(１個)**



□ **GV-MPEG2サポートソフト(１枚)**［CD-ROM］



・GV-MPEG2用ドライバ
・DirectX 8.1ランタイム
・RapidREC（オリジナルキャプチャソフト）

□ **Ulead 編集ソフト一式(１枚)**［CD-ROM］



・VideoStudio 6 SE（動画編集ソフト）
・DVD MovieWriter SE VR（DVDオーサリングソフト）
・PhotoImpact 7 SE（イメージエディタ）

- ☑ **GV-MPEG2/USB2取扱説明書(１冊)**［本書］
- ☐ **ハードウェア保証書(１枚)**
- ☐ **ユーリードシステムズ（株）ユーザ登録カード(１枚)**

参考

箱・梱包材は

大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

イラストについて

実物と若干異なる場合があります。

Uleadのソフトウェアについて

【Uleadのソフトウェア】(52ページ)をご覧ください。

ユーザー登録は済ませましたか？

インターネットから登録する事ができます。

アドレスはこちら　http://www.iodata.jp/regist/

動作環境

対応機種および対応OS

本製品を使うことのできるパソコン環境を説明します。

対応機種	NEC PC98-NXシリーズ, DOS/Vマシン※1
対応OS（日本語版のみ）	Windows XP, Windows 2000, Windows Me, Windows 98 SE
CPU	Intel　Pentium Ⅲ 500MHz以上, Celeron 500MHz以上, Pentium 4 AMD　Athlon, Duron
メモリ	128Mバイト
USBポート	本製品を接続できるUSBポートがあること
ハードディスク	40Mバイト以上の空き容量 （別途、データ保存のための空き容量が必要※2）
グラフィック	解像度　800 × 600 ／ 16bitハイカラー以上※3 DirectX　8.1以上
CD-ROMドライブ	サポートソフトのインストールをする時に必要
サウンド	音声を再生する時に必要
その他	ビデオカメラやCCDカメラ、ビデオデッキなどの 映像機器（録画時に使用）

※1　弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※2　DVDクオリティ/5Mbpsで、1分間に約38Mバイト必要です。
※3　グラフィックアクセラレータの種類や画像メモリの容量によって、表示条件（解像度、色数、リフレッシュレート）が制限される場合があります。

参考

動画再生時のコマ落ち

パソコンの性能によっては、動画再生時にコマ落ちが発生する場合があります。

他のUSB機器はできるだけ使わないでください

本製品の転送速度が遅くなることがあります。

参考

USB 2.0機器として動作するための条件

・Windows XPおよびWindows 2000をお使いであること。
・Microsoft Corporationの提供するUSB 2.0ドライバがインストールされていること。
・NEC製、またはIntel製のUSB 2.0ホストコントローラが搭載されたパソコン（インターフェイス）であること。
（上記以外のUSB 2.0ホストコントローラが搭載されたパソコンでは、本製品は動作いたしません）

USB 2.0ホストコントローラとUSB 2.0ドライバの確認

【確認しよう】(28ページ)でご確認ください。

USBハブに本製品を接続する場合

本製品を使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。

DVD-R/RW, DVD+R/RWドライブ

本製品を使ってDVDを作成する際は、DVD-R/RW, DVD+R/RWドライブが必要です。

キャプチャ対応フォーマット

本製品でキャプチャ可能な形式を説明します。

	MPEG-2	MPEG-1
ビデオ画素数	720×480, 640×480, 544×480, 480×480, 352×480, 320×480, 160×480	352×240, 352×112, 320×240, 320×112, 160×240, 160×112
ビットレート	USB 1.1 2M～ 6Mbps USB 2.0 2M～15Mbps	64k～5Mbps
オーディオ フォーマット	MPEG-1 Layer Ⅱ	
オーディオ ビットレート	64k～384kbps	
サンプリング 周波数	32k～48kHz	

推奨インターフェイス

動作を確認した弊社製品をご案内します。

推奨インターフェイス	USB2-PCIシリーズ, 1394-US2シリーズ

※ 弊社製CBUSB2は未対応です。
（サポートソフトのバージョンアップによって後日対応予定です）

各部の名称・機能

コネクタなどの名前と機能を説明します。

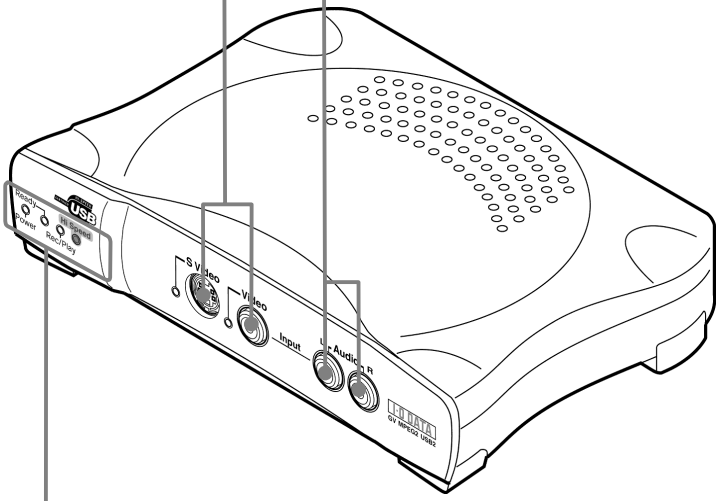
前面

S映像入力端子
映像入力端子

映像機器と接続します。
映像を入力されている側のランプが点灯します。

音声入力端子

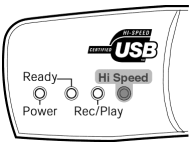
映像機器からの音声を入力します。



ランプ

Power

本製品の電源が入ると点灯します。



Ready

本製品がUSBポートに接続されると点灯します。
（正常認識されていないときは、点滅します）

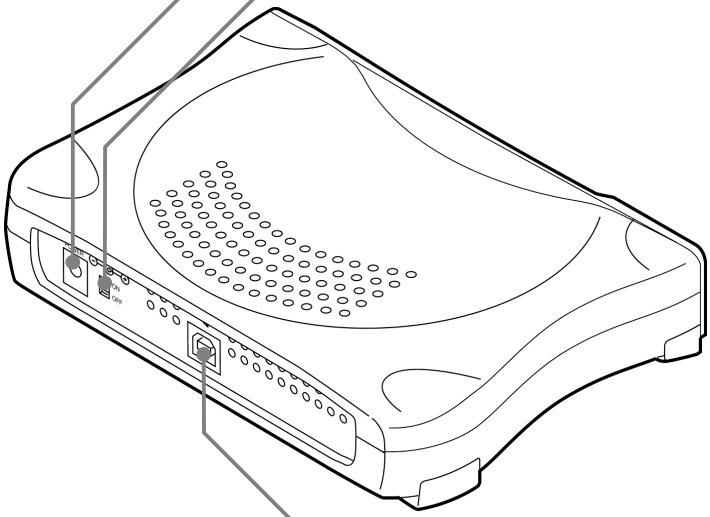
Rec/Play

添付の「RapidREC」でプレビュー画面を表示しているときに点灯します。

Hi Speed

USB 2.0で動作しているときに点灯します。

背面



DC電源コネクタ

添付のACアダプタを接続します。

電源スイッチ

本製品の電源をON/OFFします。

USB Bコネクタ

添付のUSBケーブルを使って、USBポートと接続します。

本製品の通気孔について

本製品には、冷却のための通気孔が開けられています。
絶対にふさがないようにご注意ください。
高温により、本製品の動作異常あるいは故障を引き起こす原因となります。

使えるようにしよう

使えるようにしよう …… 18

本製品を使えるようにします。

確認しよう …… 28

本製品が使えるようになったか確認します。

映像機器を接続しよう …… 31

映像機器を本製品に接続します。

使えるようにしよう

はじめて本製品を取り付け、使えるようにするための手順を説明します。

1 パソコンの電源を入れます。

参考

Windows XPとWindows 2000の場合

コンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。

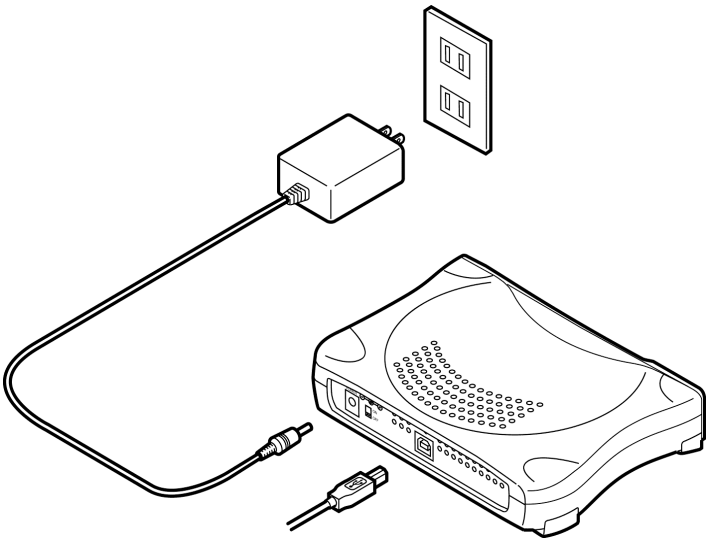
パソコンへの取り付け

2 添付のUSBケーブルを本製品に接続します。

3 本製品を電源コンセントに接続します。

① 本製品に添付のACアダプタを接続します。

② ACアダプタを電源コンセントに接続します。



4 本製品の電源を入れます。

本製品背面の電源スイッチをONにします。

⇒本製品のPowerランプが点灯します。

参考

ランプが左から順に点灯する

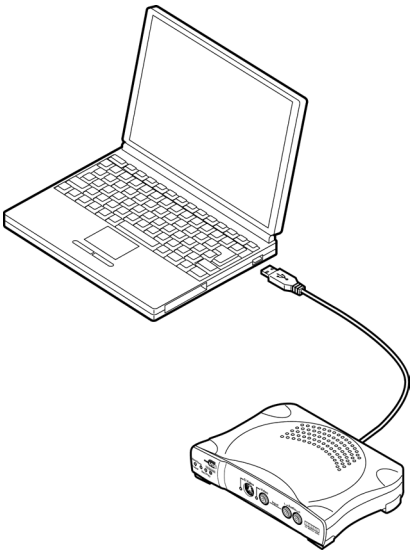
本製品をUSBポートに接続していない場合、このようになります。

本製品をUSBポートに接続すると、Readyランプが点灯します。

5 本製品をUSBポートに接続します。

USBポートの場所については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

⇒接続と同時に、「新しいハードウェア」の画面が表示されます。



参考

本製品を取り外す

① 添付のアプリケーション「RapidREC」を終了します。

② 本製品を取り外します。

「新しいハードウェア」の画面が表示されない

・一度本作業を行った場合、次からは表示されません。
そのまま、お使いください。

・【本製品のドライバが表示されない】(48ページ)をご覧ください。

ドライバのインストール

6 GV-MPEG2/USB2サポートソフトをCD-ROMドライブに入れます。

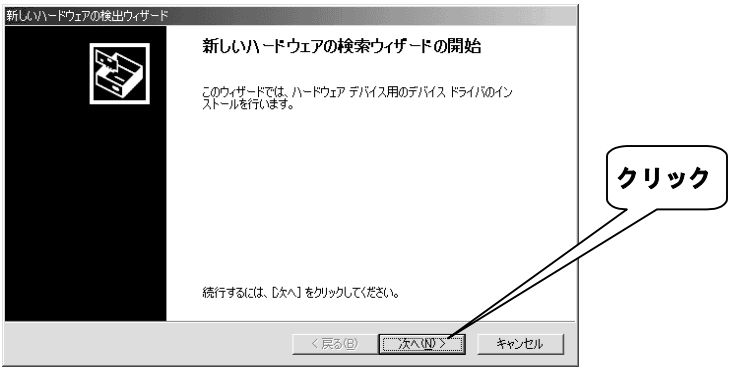
参考

Windows XPでは、自動的にインストールが始まります

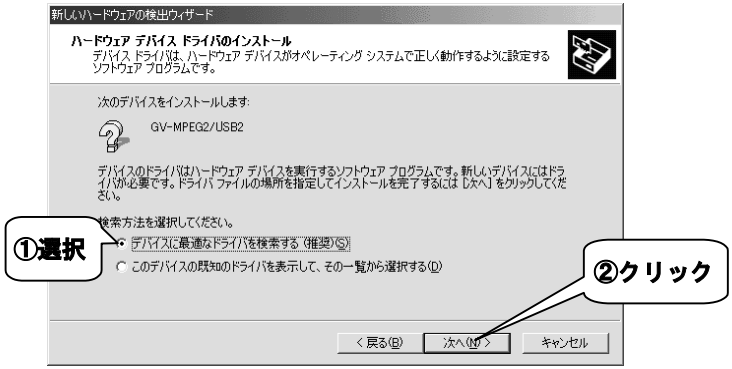
Windows XPでは、サポートソフトをCD-ROMドライブに入れるだけでインストールが自動的に進みます。手順//までお進みください。

7 Windows 2000/98 SEは、［次へ］ボタンをクリックします。

※ Windows Meでは、この画面は表示されません。次の手順にお進みください。



8 ［・・・・・(推奨)］を選び、［次へ］ボタンをクリックします。



参考

Windows Meでは、自動的にインストールが始まります

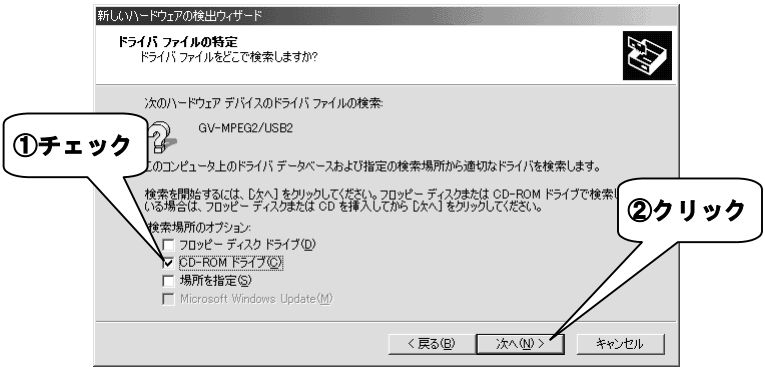
Windows Meでは、［次へ］ボタンをクリックするとインストールが自動的に始まります。手順12までお進みください。

9 検索場所を選び、［次へ］ボタンをクリックします。

Windows 2000

① ［CD-ROMドライブ］のみをチェックします。

② ［次へ］ボタンをクリックします。



Windows 98 SE

① ［検索場所の指定］のみをチェックします。

② ［参照］ボタンをクリックします。

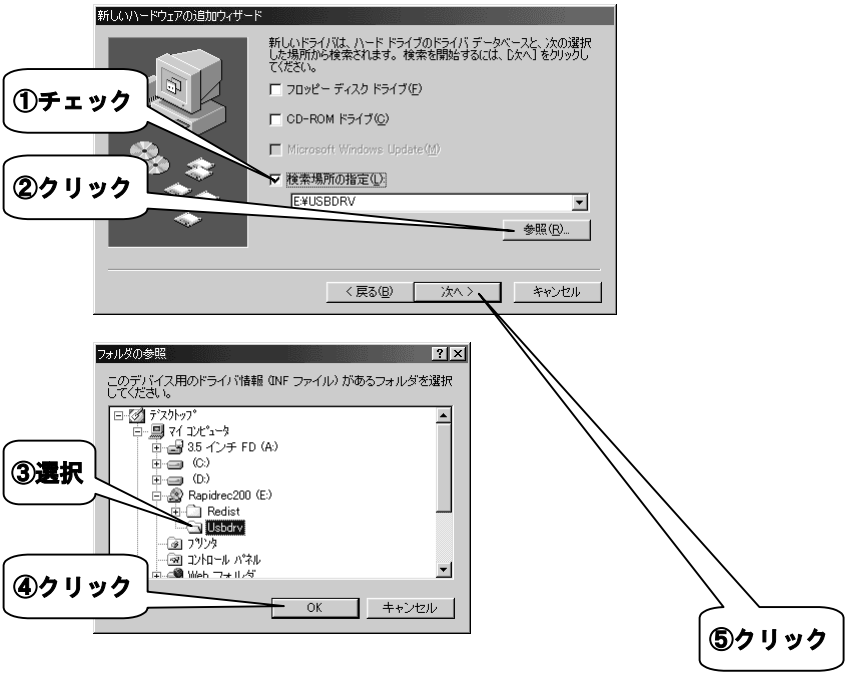
⇒「フォルダの参照」画面が表示されます。

③ サポートソフト内の［USBDRV］フォルダを選択します。

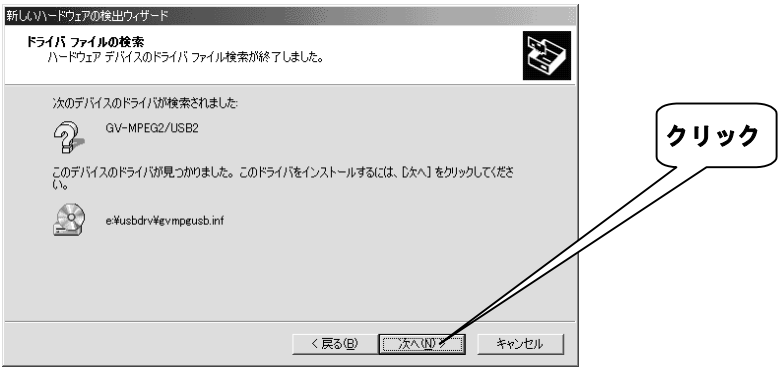
④ ［OK］ボタンをクリックします。

⇒画面が戻ります。

⑤ ［次へ］ボタンをクリックします。



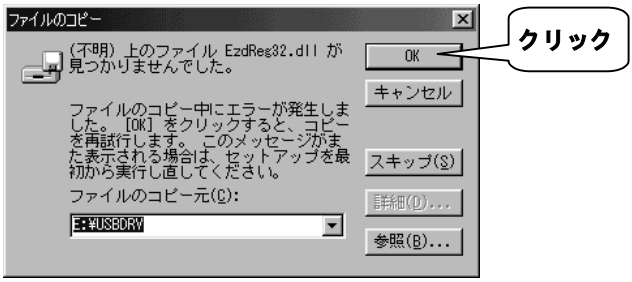
10 ［次へ］ボタンをクリックします。



参考

Windows 98では、下の画面が表示されることがあります

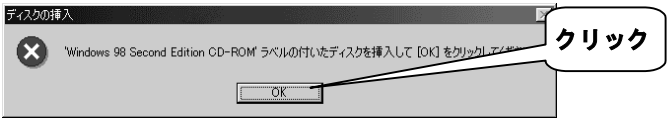
その場合、［OK］ボタンをクリックします。



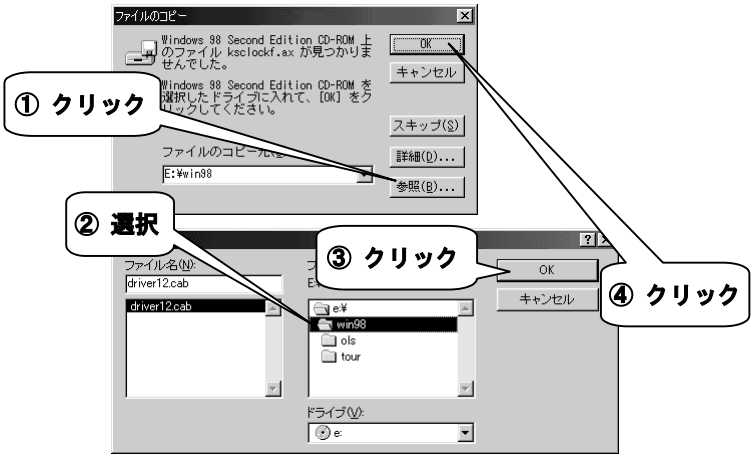
参考

Windows 98では、WindowsのCD-ROMを要求されることがあります

その場合、WindowsのCD-ROMを入れ、［OK］ボタンをクリックします。

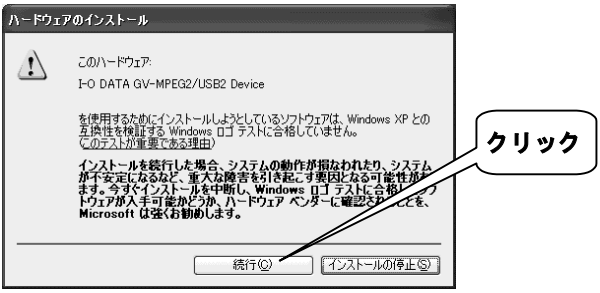


さらに下の画面が表示された場合は、CD-ROMの［Win98］フォルダを指定してください。



// OSによっては、下のような画面が表示されます。

［続行］（［はい］）ボタンをクリックします。



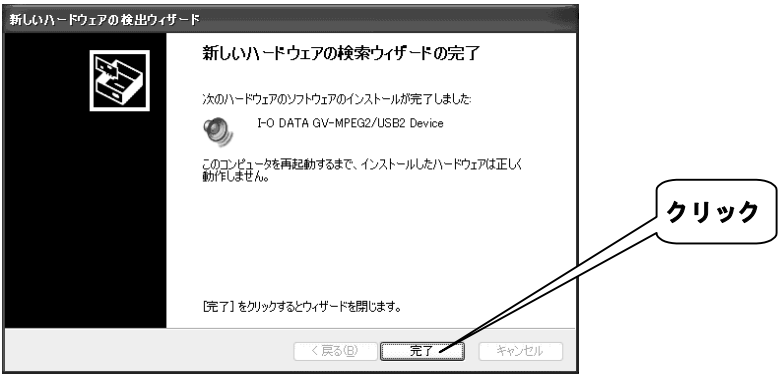
参考

本製品は問題なくお使いいただけます

マイクロソフト株式会社は、WHQLという組織においてパソコンや周辺機器などを対象に認定手続きを実施しています。

本製品は、現時点では認定を受けておりませんが、問題なくお使いいただけます。

12 ［完了］ボタンをクリックします。



オリジナルキャプチャソフトのインストール

13 マイコンピュータを開きます。

Windows XPの場合

［スタート］→［マイコンピュータ］の順にクリックします。

Windows 2000/Me/98 SEの場合

［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

14 ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

［Rapidrecxxx］→［setup］の順にダブルクリックします。

※ xxxには数字（バージョン）が入ります。

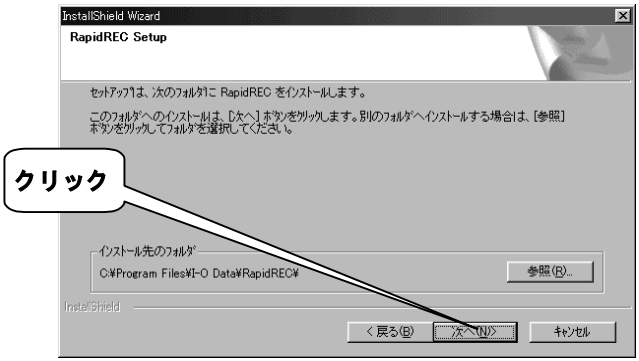


15 ［次へ］ボタンをクリックします。



16 ［次へ］ボタンをクリックします。

⇒インストールが始まります。



参考

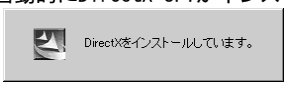
インストール先のフォルダを変えたい場合

［参照］ボタンをクリックすることで、変えられます。

通常、変える必要はありません。

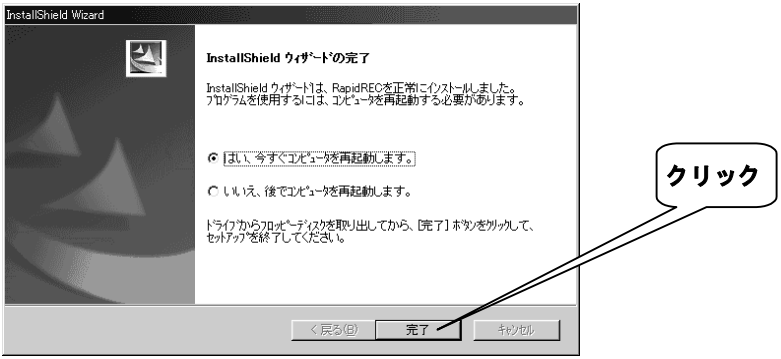
環境によっては、下の画面が表示されます

DirectXが古い場合、自動的にDirectX 8.1がインストールされます。



17 ［完了］ボタンをクリックします。

⇒環境によっては、パソコンが再起動されます。本作業は完了しました。



参考

本作業は、次からは必要ありません

次からは、接続するだけでお使いいただけます。

確認しよう

ここでは、本製品が使えるかどうかを確認します。

1 「システムのプロパティ」を開きます。

Windows XPの場合

① ［スタート］→［マイコンピュータ］の順にクリックします。

② ［システム情報を表示する］をクリックします。

Windows 2000/Me/98 SEの場合

［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。

2 「デバイスマネージャ」を開きます。

Windows XP/2000の場合

① ［ハードウェア］タブをクリックします。

② ［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

Windows Me/98 SEの場合

［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

3 ［種類別］の表示にします。

Windows XP/2000の場合

［表示］→［デバイス(種類別)］を選択します。



Windows Me/98 SEの場合

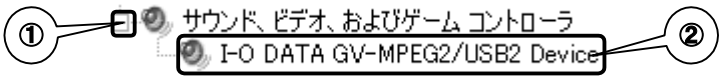
［種類別に表示］をクリックします。



4 本製品を確認します。

① ［サウンド、ビデオ、およびゲーム(の)コントローラ］の左にある⊞をクリックします。
⇒その下が表示されます。

② 本製品のドライバを確認します。
［I-O DATA GV-MPEG2/USB2 Device］

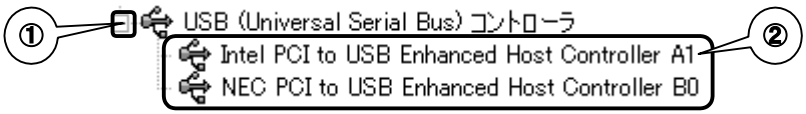


本製品のドライバがない
【本製品のドライバが表示されない】(48ページ)をご覧になり、接続と電源を確認してください。

5 Windows XP/2000では、USB 2.0で使えるかを確認します。

① ［USB(Universal Serial Bus)コントローラ］の左にある⊞をクリックします。
⇒その下が表示されます。

② 下記のUSB 2.0ホストコントローラのドライバを確認します。
［Intel（またはNEC） PCI to USB Enhanced Host Controller xx］
（xxにはバージョンなどが入ります）



USB 2.0ホストコントローラのドライバがない
USB 2.0インターフェイスがないか、正しくインストールされていません。

正しくインストールされていない場合
① USB 2.0インターフェイスのドライバをアンインストールします。
詳しくは、USB 2.0インターフェイスの取扱説明書をご覧ください。
② 「Windows Update」を使って、Microsoft社製USB 2.0ドライバをインストールしてください。

6 ハードディスクの「DMA」設定を確認します。

Windows XP/2000の場合

① ［IDE ATAPIコントローラ］の左にある⊞をクリックします。
⇒その下が表示されます。
② ［プライマリIDEチャネル］をダブルクリックします。
③ ［詳細設定］タブをクリックします。
④ 転送モードを［DMA(利用可能な場合)］に設定します。
⑤ ［OK］ボタンをクリックします。

Windows Me/98 SEの場合

① ［ディスクドライブ］の左にある⊞をクリックします。
⇒その下が表示されます。
② ハードディスクをダブルクリックします。
③ ［設定］タブをクリックします。
④ ［DMA］にチェックが付いていることを確認します。
※ チェックが付いていなかった場合は、付けてください。
ただし、ハードディスクがDMA転送に対応していない場合は、チェックを付けないでください。
⑤ ［OK］ボタンをクリックします。

参考

DMA
【用語解説】(55ページ)をご覧ください。

7 「デバイスマネージャ」を閉じます。

画面右上にある ✕ をクリックします。

8 「RapidREC」を確認します。

Windows XPの場合

［スタート］→［すべてのプログラム］→［I-O DATA RapidREC］という項目ができていることを確認します。

Windows 2000/Me/98 SEの場合

［スタート］→［プログラム］→［I-O DATA RapidREC］という項目ができていることを確認します。

映像機器を接続しよう

ここでは、本製品に映像機器を接続する方法を説明します。

映像機器を接続する

参考

別途、映像機器を接続するためのコードをご用意ください

映像機器側の出力端子によって、下記のコードが必要となります。
別途、電気店などでご用意ください。

- 「S映像出力端子」がある場合：「S映像コード」と「音声コード」
- 「映像出力端子」がある場合　：「映像・音声コード」

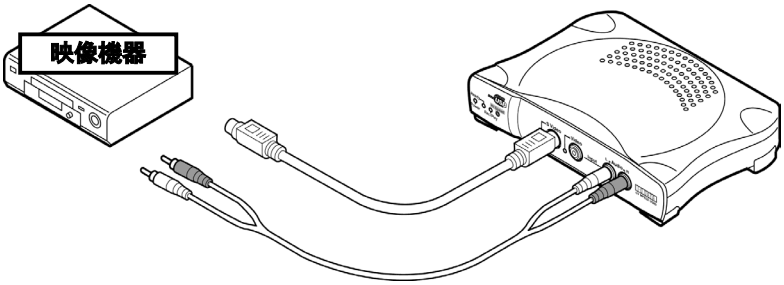
映像機器との接続について

「S映像コード」と「映像（・音声）コード」では、「S映像コード」を使って接続した方が、はっきりと表示されます。

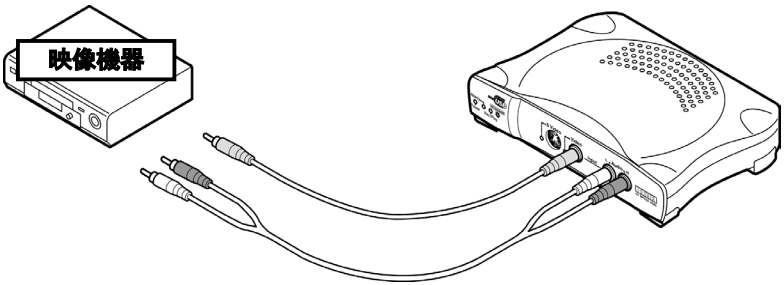
サウンドカードやスピーカーの接続をご確認ください

本製品でキャプチャしたファイルを再生するときに、必要となります。

S映像出力端子がある場合



映像出力端子がある場合



Memo

使ってみよう

基本操作 ・・・・・・・・・・・・・・・３４

「RapidRec」の基本操作を説明します。

録画しよう ・・・・・・・・・・・・・・・３６

本製品に入力された映像を録画する方法を説明します。

再生しよう ・・・・・・・・・・・・・・・３９

本製品で録画した映像を再生する方法を説明します。

DVDを作ろう ・・・・・・・・・・・・・・・４１

本製品で録画したMPEG-2ファイルを使って、DVDを作る方法を説明します。

基本操作

本製品を使うためのソフトウェア「RapidREC」の基本操作を説明します。

操作	
起動する	本ページ
終了する	
ヘルプについて	次ページ

起動する

1 本製品を接続します。

映像機器が取り付けられていることもご確認ください。

2 デスクトップの［RapidREC］アイコンをダブルクリックします。



参考

もう１つの起動方法

［スタート］→［（すべての）プログラム］→［I-O DATA RapidREC］→［RapidREC］の順にクリックします。

終了する

● 「RapidREC」の右上にある X をクリックします。

ヘルプについて

「RapidREC」のヘルプは、? ボタンをクリックすることで起動できます。



参考

詳細説明

本取扱説明書は、始めにお使いいただくための簡単な説明だけを記載しています。

詳しい説明については、ヘルプをご覧ください。

ショートカットの登録

「RapidREC」は、よく使うアプリケーションを３つまで登録できます。

① 空いている［起動］の枠をクリックします。

② 登録したいアプリケーションを選択します。

※ アプリケーションのどのファイルを選択すればよいかについては、アプリケーションの取扱説明書をご覧になるか、各メーカーにお問い合わせください。

③ ［開く］ボタンをクリックします。

⇒これで、アプリケーションのショートカットが登録されました。クリックすることで、登録したアプリケーションを起動できます。変更したい場合は、ショートカットを右クリックし、［実行ファイルの選択］をクリックしてください。

録画しよう

本製品に入力された映像を録画する方法を説明します。

1 本製品に接続した映像機器を「再生」にします。

⇒映像機器から本製品に映像が送られます。

参考

ディスプレイウィンドウの下部にちらつきが出る場合があります

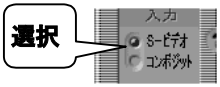
画面下部（2～3mm程度）にちらつきがでる場合がありますが、これは家庭用テレビとパソコン上での映像信号の表示領域の違いによるものです。

（家庭用テレビでは、表示されない管理領域の信号が、ちらつきとなって表示されます。）

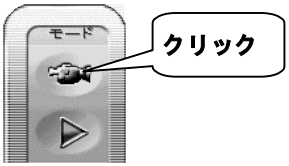
この現象は、本製品に限らずパソコン用のキャプチャ製品で一般的に発生する現象です。仕様であり、異常ではありません。予めご了承ください。

2 本製品に接続した映像機器の入力を選びます。

映像機器を接続した端子に合わせて、選んでください。



3 録画モードに設定します。



4 [Setup]ボタンをクリックします。



参考

録画時間の設定

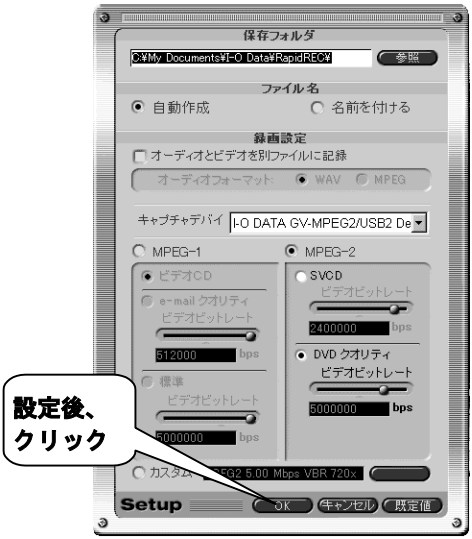
[Time]ボタンをクリックすることで、設定した時間だけ録画することができます。

カラー設定

[Color]ボタンをクリックすることで、録画する画面のカラー設定を行えます。

5 録画について設定します。

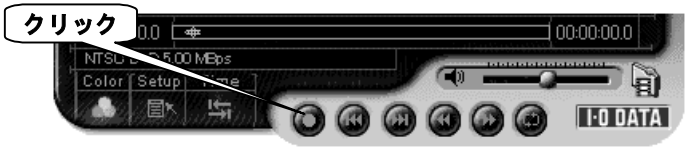
ここで、録画に関する設定を行います。
設定が終わったら、［OK］ボタンをクリックします。



保存フォルダ	録画したMPEGファイルを保存する場所を設定します。
ファイル名	**自動設定** RapidRECが、ファイル名を自動的に設定します。 **名前を付ける** 録画するごとに、ファイル名を設定できます。
録画設定	**オーディオとビデオを別ファイルに保存** チェックすると、音声を別ファイルに保存できます。 ※ ビデオCD, SVCDを選択している場合は、この項目をチェックできません。 **キャプチャデバイス** 本製品の名称が表示されます。 **MPEG-1, MPEG-2, カスタム** 録画形式を設定できます。 詳しくは、ヘルプをご覧ください。

6 録画ボタンをクリックします。

⇒現在ウィンドウに表示されている映像が録画されます。



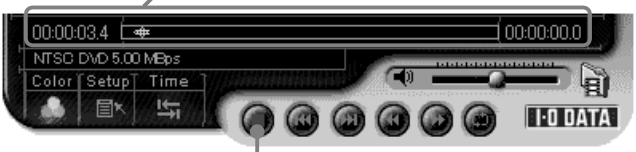
録画するファイル名の設定

手順**5**で［ファイル名］を［名前を付ける］に設定した場合、ここでファイル名の設定画面が表示されます。

7 停止ボタンをクリックすれば、録画は完了です。

録画時間

左に録画している時間を表示します。
録画時間を設定した場合は、右に設定した録画時間が表示され、中央のバーが残り時間を表します。



停止ボタン

録画を終わらせたいときは、このボタンを押します。

録画したファイルについて

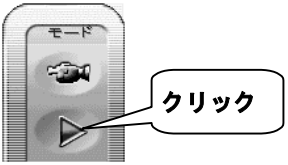
通常は、手順**5**で設定した［保存フォルダ］に保存されています。

再生しよう

本製品で録画した映像を再生する方法を説明します。

1 再生モードに設定します。

⇒ファイルを開く画面が表示されます。



2 再生するファイルを選択します。

再生するファイルを選択し、［開く］ボタンをクリックします。

⇒自動的にそのファイルが再生されます。

3 再生については、下記の操作が可能です。



設定項目	説明
音量 	再生の音量を設定します。 をクリックすると、消音／解除できます。
ファイルを開く 	新たに再生するMPEGファイルを選びます。
再生／一時停止 	MPEGファイルを再生／一時停止します。
開始／終了位置 	再生している位置を開始時／終了時まで移動します。
コマ戻し／送り 	１コマ戻します。／送ります。（一時停止時のみ）
ループ 	再生が終わると、また先頭から再生を開始します。

DVDを作ろう

本製品で録画したMPEG-2ファイルを使って、DVD-Videoを作る方法を説明します。

参考

DVD-R/RW、またはDVD+R/RWドライブが必要です

本作業を始める前に、あらかじめ使えるようにしておいてください。

Uleadのソフトウェアについて

【Uleadのソフトウェア】(52ページ)をご覧ください。

1 DVD-Video規格に準拠したMPEG-2ファイルを用意します。

方法については、【録画しよう】(36ページ)をご覧ください。

参考

DVD-Video規格に準拠したMPEG-2ファイルを作る

【録画しよう】の手順5(37ページ)で、［録画形式］を［MPEG-2］の［DVDクォリティ］に設定すれば、DVD-Video規格に準拠したMPEG-2ファイルを作成できます。

2 「Ulead DVD MovieWriter」を起動します。

詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

参考

「Ulead DVD MovieWriter」について

【Uleadのソフトウェア】(52ページ)をご覧ください。

3 ［オーサリング］をクリックします。



4 DVDの新規プロジェクトを作ります。



5 DVDに記録するMPEG-2ファイルを指定します。

① ［MPEGファイルの追加］ボタンをクリックし、DVDに記録するMPEG-2ファイルを全て登録します。

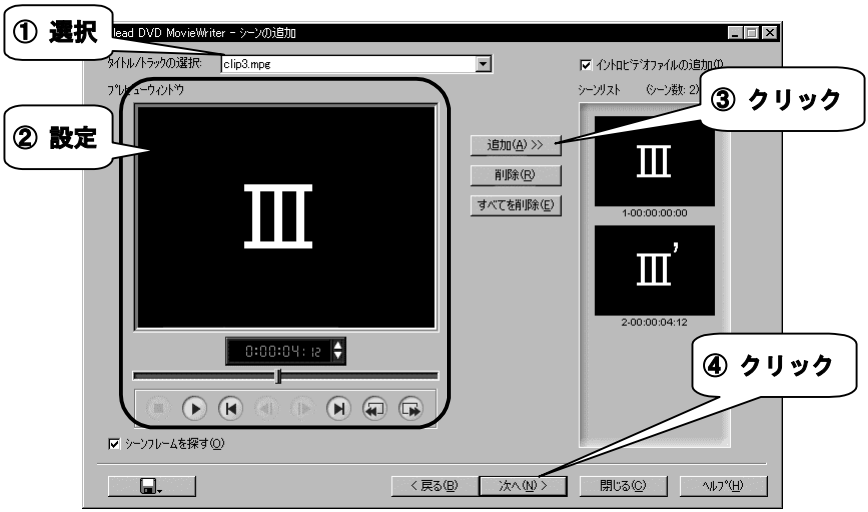
② ［次へ］ボタンをクリックします。



6 好きなシーンをチャプターとして登録できます。

MPEG-2ファイルの途中にある好きなシーンを、チャプターとして登録します。

① ［タイトル／トラックの選択］でシーン（チャプター）を追加する MPEG-2ファイルを選びます。
② シーンの場所を設定します。
③ ［追加］ボタンをクリックし、シーンを登録します。
④ シーンを登録し終わったら、［次へ］ボタンをクリックします。



参考

チャプター

タイトル（MPEG-2ファイル）をさらに分割したもの。
DVDプレーヤー上では、好きなチャプターから表示することができる。

イントロビデオファイルを設定する

ここで、［イントロビデオファイルの追加］をチェックすると、次の作業の前にイントロビデオファイルを設定できます。
詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。

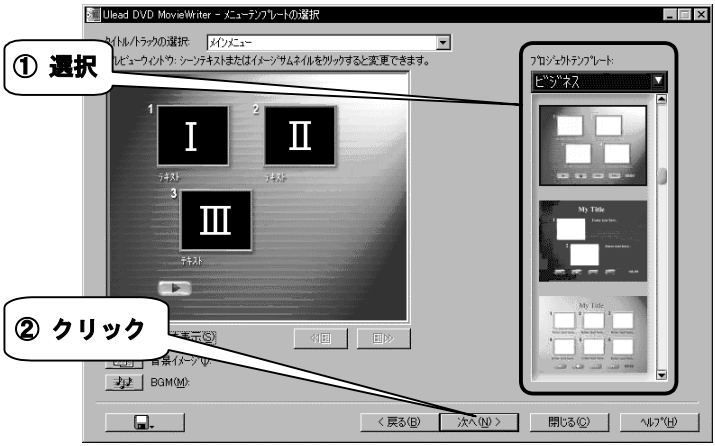
イントロビデオ

DVDをプレーヤーに入れたとき、自動的に流れるオープニングムービー。

7 DVDのメニューを作成します。

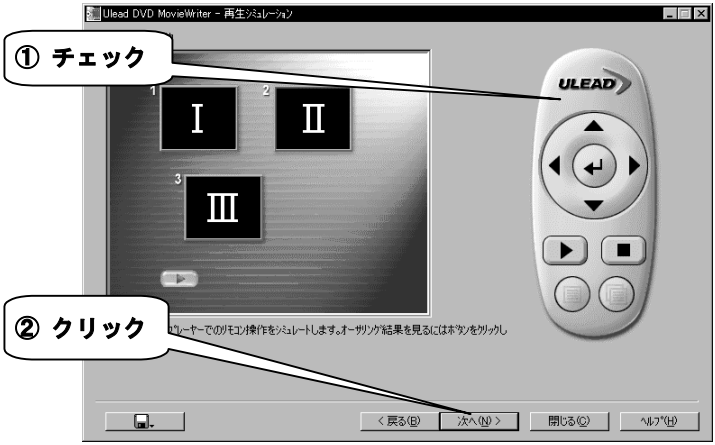
① ［プロジェクトテンプレート］を選びます。
⇒プロジェクトテンプレートの内容が実際のメニューに反映されます。

② ［次へ］ボタンをクリックします。



8 設定した内容をチェックします。

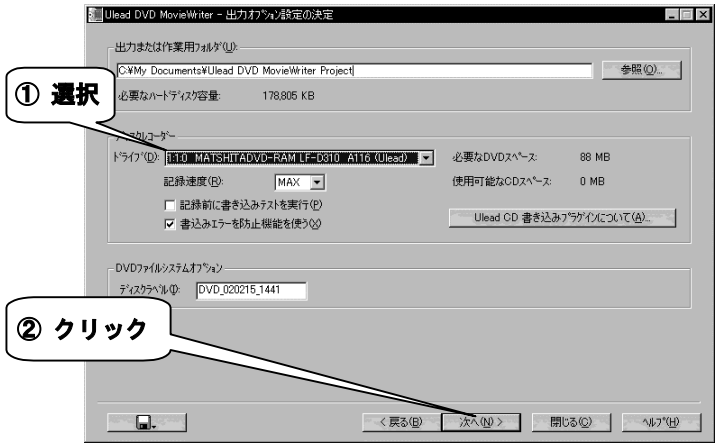
DVDプレーヤーの感覚でチェックすることができます。
問題なければ、［次へ］ボタンをクリックします。



9 DVDの作成方法を設定します。

① ［ディスクレコーダー］でDVD-Videoを作成するドライブを選びます。

② ［次へ］ボタンをクリックします。

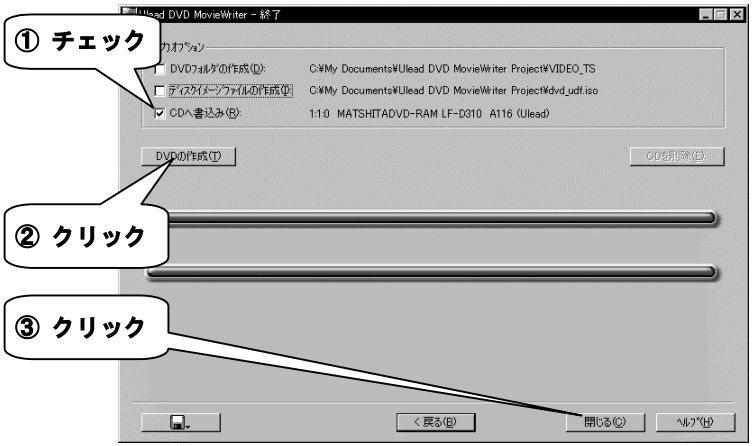


10 DVDを作ります。

① ［CDへ書き込み］にチェックします。

② DVDディスクを挿入し、［DVDの作成］ボタンをクリックします。
⇒DVDの作成が始まります。

③ DVDができたら、［閉じる］ボタンをクリックします。



Memo

付録

困った時には ・・・・・・・・・・・・・・・ 48

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。

Uleadのソフトウェア ・・・・・・・・・・・・・・・ 52

本製品に添付されているUleadのソフトウェアについて説明します。

サポートソフトの削除 ・・・・・・・・・・・・・・・ 54

サポートソフトの削除方法を説明します。

用語解説 ・・・・・・・・・・・・・・・ 55

本書内の用語を説明します。

ハードウェア仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・ 57

本製品の仕様を説明します。

困った時には

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。

本製品のドライバが表示されない	48
録画した物を再生すると、音声と映像がずれる	
「RapidREC」に映像が表示されない	49
音が聞こえない、録音されない	
プレビュー時に、画面が乱れたり、停止したり、音声と映像がずれる	50
「RapidREC」で再生できるMPEG-2ファイルを、「Media Player」で再生できない	51

本製品のドライバが表示されない

原因 **接続に問題がある**

【パソコンへの取り付け】(18ページ)をご覧になり、本製品の接続をご確認ください。

録画した物を再生すると、音声と映像がずれる

原因 **ハードディスクの「DMA」設定を行っていない**

【確認しよう】(28ページ)をご覧になり、「DMA」設定を確認してください。

「RapidREC」に映像が表示されない

原因 **映像コードの接続が正しくない**

【映像機器を接続しよう】(31ページ)をご覧になり、映像コードの接続を確認してください。

音が聞こえない、録音されない

原因１ **ボリュームが小さい、または消音になっている**

Windowsや「RapidREC」のボリュームを確認してください。
また、本製品に接続した映像機器やスピーカーのボリュームも確認してください。

原因２ **音声コードの接続が正しくない**

【映像機器を接続しよう】(31ページ)をご覧になり、音声コードの接続を確認してください。

原因３ **スピーカーとサウンドカードの接続が正しくない**

スピーカーとサウンドカードの取扱説明書をご覧になり、
正しく接続してください。

原因４ **「オーディオとビデオを別ファイルに記録」した**

【録画しよう】の設定項目(37ページ)で「オーディオとビデオを別ファイルに記録」にチェックを付けた可能性があります。
その場合、映像とは別に音声のファイルが作成されますので、そちらを再生してください。

プレビュー時に、画面が乱れたり、停止したり、音声と映像がずれる

原因１ グラフィック環境に問題がある

グラフィックのドライバを最新の物にしてください。
また、Windowsの色数や解像度を落としてみてください。

原因２ 本製品の作業中は、パソコンの機能を最大限に使うため

そのためパソコンの性能などによっては、プレビューが正しく表示されないことがあります。
録画したMPEG-2ファイルは正常に作成されます。

原因３ 映像機器から乱れた信号が入力されている

「早送り」「巻き戻し」中など、乱れた映像を入力した場合、プレビュー画面に異常が発生したり、停止してしまう場合があります。

その場合は、【録画しよう】の手順3（36ページ）をご覧になり、「RapidREC」の［録画モード］ボタンをクリックしてください。

「RapidREC」で再生できるMPEG-2ファイルを、「Media Player」で再生できない

原因１ MPEG-2 CODECがインストールされていない

「RapidREC」以外のアプリケーション（「MediaPlayer」など）でMPEG-2ファイルを再生する場合、別途MPEG-2 CODECが必要となります。
本製品に添付の「VideoStudio 6」や「DVD MovieWriter」をインストールし、一度起動してください。
これにより、MPEG-2 CODECがインストールされます。

原因２ 複数のCODECがインストールされている

本製品に添付されているソフトウェア以外の、MPEG-2関連のアプリケーションがインストールされていれば、それを削除してください。

Uleadのソフトウェア

添付されているUleadのソフトウェアについて説明します。

入っているソフトウェア

●Ulead VideoStudio 6 SE

本製品で録画した映像を編集することができます。
「Ulead VideoStudio 6 SE」は、DVカメラに対応しているデジタルビデオ編集ソフトです。

ビデオフィルタ、トラジション（場面転換）効果、オーバーレイクリップ、アニメーションタイトル機能などの多彩な機能を搭載しています。

●Ulead DVD MovieWriter SE VR

「Ulead DVD MovieWriter SE VR」は、DVDタイトルやCD-ROMタイトルを作成するツールです。

DVカメラから取り込んだ映像やビデオファイルにカットやトリミングなどの編集をして、ディスクへ焼き込みます。
できあがったタイトルはDVDプレイヤーやCD-ROMプレイヤーで観賞できます。

ビデオの取り込みから、編集、書き込みまでを「キャプチャ＆トリミング」、「オーサリング」、「ディスクイメージから書き込み」などのツールを使って簡単に仕上げることができます。

●Ulead PhotoImpact 7 SE

静止画を編集することができます。
「Ulead PhotoImpact 7 SE」は、簡単さ、使いやすさはそのままに多彩な新機能を搭載し、従来からの機能がさらに強化されています。

HTML出力も充実し、イメージ編集からWebページ制作まで総合力を発揮します。

インストール方法

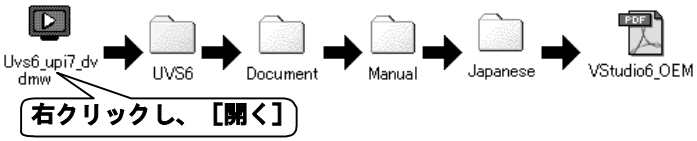
Ulead製ソフトウェアの入ったCD-ROMを挿入し、インストールメニューを表示します。
あとは、インストールするソフトウェアを選んで画面の指示に従ってください。

使用方法

各ソフトウェアの使用方法については、ヘルプもしくはオンラインマニュアルをご覧ください。

●オンラインマニュアルの参照方法

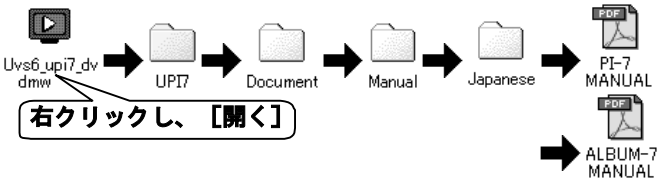
Ulead VideoStudio 6 SE



Ulead DVD MovieWriter SE VR

インストール後に、［スタート］→［（すべての）プログラム］→
［Ulead DVD MovieWriter SE VR］→［ユーザーマニュアル］の順にクリックします。

Ulead PhotoImpact 7 SE



参考

Uleadのソフトウェアについてのお問い合わせ

各ソフトウェアは、サービス品につき弊社ではサポート致しかねます。
ユーリードシステムズ株式会社にお問い合わせください。
【お問い合わせ】の【Uleadのソフトウェア】(59ページ)をご覧ください。

サポートソフトの削除

サポートソフトの削除方法について説明します。

ドライバの削除

1 本製品のドライバを削除します。

① 【確認しよう】(28ページ)を参考に、本製品のドライバを確認します。
② 本製品のドライバを選択し、［Delete］キーを押して削除します。

2 本製品を取り外します。

① Windowsを終了し、パソコンや周辺機器の電源を切ります。
その後、パソコンに接続されている全てのケーブルを取り外します。
② 本製品を取り外します。

これでドライバの削除は完了です。

オリジナルキャプチャソフト「RapidREC」の削除

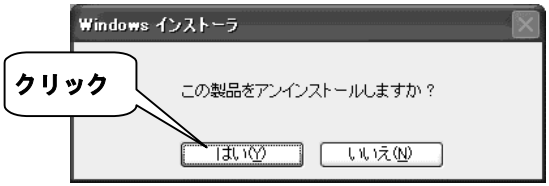
1 「RapidREC」が起動していないことを確認します。

2 「アンインストール RapidREC」を起動します。

［スタート］→［（すべての）プログラム］→［I-O DATA RapidREC］→［アンインストール RapidREC］の順にクリックします。

3 ［はい］ボタンをクリックします。

⇒自動的に、サポートソフトが削除されます。
サポートソフトの削除が終了すると、画面が閉じられます。



これでオリジナルキャプチャソフト「RapidREC」の削除は完了です。

用語解説

CODEC［コーデック］（coder-decoder／compressor-decompressor）

音声や映像などのデータをアナログ⇔デジタル変換するハードウェアおよびソフトウェア。
また、データを圧縮／伸長する装置やプログラムもCODECと呼ぶ。

DMA転送［ディーエムエーてんそう］

データ転送方式の一種。
CPUを介さずに、デバイス⇔メモリ間で直接データを転送する。
専用のコントローラが転送制御を行うため、CPUの負荷が軽減される。

参考

ビデオキャプチャ
パソコン環境とハードディスクがDMA転送に対応している場合は、DMA転送を使えるようにしてください。
DMA転送を行わないとコマ落ちが発生することがあります。

MPEG［エムペグ］（Moving Picture (coding) Experts Group）

デジタル動画を圧縮する技術、または、ISOの下部組織である団体名。
理論としては、1つ前のコマのデータをもとに、次のコマはそれと違う部分だけと、差分を記録することで圧縮する。
MPEG-1は、データ転送レート1.5Mbpsまでの規格で、Video CDに採用されている。
MPEG-2は、データ転送レート数M～数十Mの規格で、DVD-Videoにも採用されている。

SVCD［スーパービデオシーディー］（Super Video Compact Disc）

中国で1998年に策定された、Video CDのローカル規格。
MPEG-2ベースの高解像度なビデオデータを収録し、HTMLやJavaを使ったインタラクティブなインターフェイス機能が盛り込まれている。

USB(Universal Serial Bus)［ユーエスビー］

パソコンと周辺機器を接続する規格の１つです。接続のしやすさ、増設のしやすさなどの特徴があります。また、「USB 1.1」と「USB 2.0」の2つのバージョンがあります。

最大転送速度（理論値）



キャプチャフレームレート

一秒間にキャプチャする映像の枚数。

コマ落ち

実際のキャプチャフレームレートが、設定したキャプチャフレームレートよりも下まわる現象。

ビデオビットレート

一定の時間でどれだけの量のデータを伝えることができるのかを示した数値。

ハードウェア仕様

コネクタ仕様	USBコネクタ　USB 2.0/1.1 コンポジットビデオ端子　RCA Sビデオ端子　ミニDIN7ピン オーディオ入力　RCA(L, R)
ビデオ入力	NTSC コンポジット　1Vp-p 入力インピーダンス 75Ω Sビデオ　Y:　1Vp-p 入力インピーダンス 75Ω C:　0.286Vp-p 入力インピーダンス 75Ω
オーディオ入力	最大 1Vrms　入力インピーダンス22kΩ以上
ACアダプタ	入力：AC 100V 出力：DC 5V
電源電圧	+5V±5%
消費電流（最大）	+5V　1.3A
動作温度	+5 ～ +35℃
動作湿度	20～80%（結露しないこと）
サイズ	72.7(W) × 119.4(D) × 35.56(H) mm
質量	約250g（本体のみ）

お問い合わせ

本製品

1 まず、弊社ホームページをご確認ください。

【困った時には】(48ページ)で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/ ← 製品Q&A, Newsなど

2 それでも解決できない場合は・・・

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 金沢…076-260-3646 東京…03-3254-1036
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット： http://www.iodata.jp/support/



お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名。
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

Uleadのソフトウェア

各ソフトウェアは、サービス品につき弊社ではサポート致しかねます。
ユーリードシステムズ株式会社にお問い合わせください。
※ 詳しくは、「Ulead製品お客様保管用カード」をご覧ください。

■ユーリードシステムズ株式会社ユーザーサポート係

※ お問い合わせの際は、本製品名もお知らせください。

住所　〒158-0097　東京都世田谷区用賀4-5-16　TEビル
ユーリードシステムズ株式会社
ユーザーサポート係

Tel　03-5491-5662
10：00～12：00，13：00～17：00（月～金曜日：祝祭日を除く）

e-mail　support@ulead.co.jp

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（58ページ【お問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルナンバー（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］, 日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OSなど）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。

※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

GV-MPEG2/USB2 取扱説明書
2002.Aug.30 118003-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2002 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。